

IV. MRI 造影剤を使用される患者様へ

- MRI 検査の造影剤は安全な薬ですが、まれに副作用があらわれることがあります。もしも、副作用があらわれた場合は依頼医が速やかに対応します。副作用の症状には次のようなものがあります。

軽度 : 嘔吐 吐気 熱感 じんま疹 腰背部痛 など

重度 : ショック（血圧低下） 呼吸困難 けいれん など

- 造影剤は静脈内に注射しますが、静脈には個人差があり造影剤が血管外に漏れやすい体質の方がおられます。漏れた造影剤は時間とともに吸収されますが、漏れた量によっては必要に応じて処置を行う場合があります。
- 造影剤使用後は造影剤の排泄の促進するために水分摂取をお願いしています。お飲み物の種類は何でもかまいませんので、造影検査後は通常よりコップ1～2杯ほど多めに水分摂取をお願いします。
- 喘息のある方は当院では造影剤を使用したMRI検査は原則禁止とさせていただきます。

矢掛町国民健康保険病（0866-82-1326）